



文化博物館だより 第511号

2018年1月25日

今回の博物館だよりは、冬季特別展「おかざき世界子ども美術博物館 所蔵 天才たちの青春—世界の巨匠たちが子どもだったころ—」の関連イベントと、次回展覧会のご案内をお届けします。

「冬季特別展 おかざき世界子ども美術博物館 所蔵 天才たちの青春」ギャラリートークを開催しました♪ (2018年1月20日)



1月20日(土)にギャラリートーク「展覧会を味わおう!編」を開催しました。巨匠と呼ばれるきっかけとなった代表作などをご紹介しながら、子どもの頃に描かれた作品を鑑賞することで、早くも才能が開花している様子や、ほとぼしる情熱を感じていただけたのではないのでしょうか。次回は27日(土)です。お楽しみに。

【ギャラリートーク】作品をじっくり味わおう!編

作品点数を絞り、作品と対話しながらじっくり鑑賞します。ご家族でもご参加ください。
日時: 1月27日(土)13時~13時40分

【ワークショップ】おもいでを缶バッジにしよう!

お持ちいただいた絵や写真をコピーして、缶バッジに仕立ててお渡しします。

期間:会期中 13時~15時 材料費:100円 缶バッジの大きさ:直径44mm(円形)

参加方法:ご来館の際に、缶バッジにしたい絵や写真(平面のものに限る)をお持ちいただくか、館内でも絵をお描きいただけます。
※おひとりにつき一つまで。



常設展示室 ミニ展示コーナー「梅」をテーマに展示替えしました

常設展示室のミニ展示コーナーを展示替えしました。「梅」をテーマに明石ゆかりの作家による掛け軸や陶器を展示しています。毎日寒い日が続きますが、春は確かに少しずつ近づいてきています。少し早い「春」を感じていただければと思います。「おかざき世界子ども美術博物館 所蔵 天才たちの青春」と併せてぜひ常設展示室もお楽しみください。

北村李軒「墨梅図」や、小倉千尋の「梅文銘々皿」など明石ゆかりの作家の作品を展示しています

2月11日より開催!企画展「くらしのうつりかわり展—家事のさしすせそ—」



羽釜



ちやぶ台

今では大きく様変わりした昭和時代のくらしの様子を、当時の道具や写真などで振り返ります。今年は<家事のさしすせそ>と題し、<家事>をテーマに昭和初期から40年代頃までの生活道具を中心に、電化製品の登場により家事がどのように変化していったのかを展示します。

【おっちゃんの紙芝居】※当日自由参加

日時: 2月24日(土)、3月17日(土) 11:00~(各回30分程度)
3月10日(土)、24日(土) 14:00~(各回30分程度)

演者: 阿部元則さん

ワークショップ【昭和の紙芝居師になってみよう!】

※事前申込制(両日ともに参加できる方)

日時: 紙芝居師体験 3月3日(土)10:00~12:00
発表会 3月4日(日)10:00~11:30

会場: 当館2階 大会議室

講師: 阿部元則さん

定員: 10名(対象: 小学3年生~6年生)

申込方法: 往復ハガキにて受付 締切 2月22日(木) 必着

ワークショップ【手づくりおもちゃ教室】※事前申込制

日時: 3月11日(日) 14:00~(2時間程度)

会場: 当館2階 大会議室

講師: 阿部元則さん

定員: 30名(対象: 小学生以上。親子でご参加いただけます。)

材料費: 300円(1人分)

申込方法: 往復ハガキにて受付 締切 3月1日(木) 必着

【申込方法】

- 昭和の紙芝居師になってみよう! ※1名につき1枚の往復ハガキで応募
 - 手づくりおもちゃ教室
- 往復ハガキに、「イベント名、参加者の氏名・学年・学校名・電話番号・住所、付添の有無」をご記入のうえ下記まで。
〒673-0846 明石市上ノ丸2丁目13番1号 明石市立文化博物館

冬季特別展「おかざき世界子ども美術博物館 所蔵 天才たちの青春」

会期: 1月13日(土)~2月4日(日) 会期中無休

開館時間: 9時30分~18時30分(入館は18時まで)

観覧料: 大人1,000円、大高生700円、中学生以下無料

おもしろい たのしい
来て、見て、発見!

ぶんぱくGO!!

詳しい展覧会情報は当館HPをご覧ください。

<http://www.akashibunpaku.com/>

